

第62回 日本身体障害者福祉大会 ぎふ清流大会

鹿 県 身 障

かんぎ 成 立



写真提供：日身連

発 行 所

社会福祉法人
鹿 児 島 県
身体障害者福祉協会

鹿児島市小野一丁目1-1
ハートピアかごしま3階
電 話 099-228-6271

発 行 人 佐 藤 彰 矩
か ん ぎ 第 150 号

第62回日本身体障害者福祉大会ぎふ清流大会が、5月30日、31日の2日間、岐阜県岐阜市において開催され、鹿児島県からは当協会の佐藤会長はじめ13名が参加しました。

大会1日目の5月30日は、岐阜都ホテルを会場に日身連第1回定時評議員会が行われ、平成28年度事業内容の報告、平成28年度決算の承認、理事・監事の選任等が決議されました。午後からは、政策協議（基調講演・シンポジウム）が行われ、基調講演は、内閣官房東京オリンピック競技大会・東京パラリンピック競技大会推進本部事務局企画・推進統括官（内閣審議官）岡西康博氏を講師に、「ユニバーサルデザイン2020行動計画」と題して、東京オリンピック・パラリンピック競技大会と政府の取り組み、ユニバーサルデザイン2020行動計画の策定、行動計画について講義があり、引き続き行われたシンポジウムでは「ユニ

バーサルデザイン2020行動計画がめざす共生社会の実現と障害者団体の役割」について、阿部一彦日身連会長がコーディネーターを務め、長井総和国土交通省総合政策局安心生活政策課長、久保厚子全国手をつなぐ育成会連合会会長、尾上浩二内閣府アドバイザー、DPI日本会議副議長の名のシンポジストを中心に、「かわりをもつ（当事者感覚、今起きていることを我がこととして関心を持つ）」、「まじわりをもつ（コミュニティションを深める、かわりを深める）」、「情報を共有する（起こった事象を伝える）」などそれぞれ

の立場からの意見が述べられ、活発な意見交換が行われました。大会2日目の31日は、岐阜メモリアルセンター「で愛ドーム」で、全国から約2,500名の参加者を迎え盛大に開催され、開会宣言に続き国歌斉唱、熊本地震での被災により亡くなられた人々や津久井やまゆり園での殺傷事件、松井逸郎前会長等々の御霊に対する黙とうの後、日身連会長表彰などが行われ、式典の第1部を終了しました。日身連会長表彰者では永らく団体活動に貢献のあった全国55名の皆さんが表彰され、鹿児島県からは浅井重己いちき串木野身障協会長が表

彰されました。

第2部は議事で平成28年度事業報告並びに平成29年度事業計画（案）、大会役員（案）、大会宣言（案）並びに大会決議（案）が、満場の拍手で原案どおり承認されました。

なお、来年度の大会は、平成30年6月13日、14日の両日、群馬県高崎市を中心に開催されます。

大会スローガン

○ユニバーサルデザイン2020行動計画の完全実施を求めよう

○災害時の障害者支援体制を確立させよう

大会決議

- 一 心のバリアフリーの推進を図ろう
- 一 障害の社会モデルの考え方を全国に広げよう
- 一 障害者差別を禁止する条例を全国に制定させよう
- 一 地域の相談支援体制に身体障害者相談員を活用させよう
- 一 会員減少に歯止めをかけ、組織の活性化を図ろう

かんぎの製作費の一部に鹿児島県共同募金会の配分金を充当させていただいています。

平成28年度決算 資金収支内訳表
(自) 平成28年4月1日 (至) 平成29年3月31日

(単位：円)

勘定科目		法人本部	交流センター	情報センター	合計	内部取引消去	拠点区分合計
事業活動による収支	収入						
	会費収入	740,000			740,000		740,000
	経常経費寄付金収入	150,000		3,000	153,000		153,000
	経常経費補助金収入	28,006,000			28,006,000		28,006,000
	受託金収入	32,131,084	51,794,000	56,172,887	140,097,971		140,097,971
	事業収入	4,638,391	8,603,130	2,643,224	15,884,745	-507,709	15,377,036
	受取利息配当金収入	39,784		334	40,118		40,118
	自動販売機手数料収入	721,415			721,415		721,415
	その他の収入	11,316			11,316		11,316
	事業活動収入計(1)	66,437,990	60,397,130	58,819,445	185,654,565	-507,709	185,146,856
支出	人件費支出	37,030,988	46,280,791	42,166,957	125,478,736		125,478,736
	事業費支出	26,421,695	11,588,527	11,530,948	49,541,170	-507,709	49,033,461
	事務費支出	1,232,774	461,382	1,068,759	2,762,915		2,762,915
	助成金支出	100,000		59,230	159,230		159,230
	負担金支出	9,000		20,000	29,000		29,000
	支払利息支出	9,389			9,389		9,389
	事業活動支出計(2)	64,803,846	58,330,700	54,845,894	177,980,440	-507,709	177,472,731
	事業活動資金収支差額(3)=(1)-(2)	1,634,144	2,066,430	3,973,551	7,674,125	0	7,674,125
	収入						
	施設整備等収入計(4)						
支出	固定資産取得支出	1,261,440		452,046	1,713,486		1,713,486
	ファイナンス・リース債務の返済支出			3,594,240	3,594,240		3,594,240
	施設整備等支出計(5)	1,261,440		4,046,286	5,307,726		5,307,726
施設整備等資金収支差額(6)=(4)-(5)	-1,261,440		-4,046,286	-5,307,726		-5,307,726	
その他の活動による収支	収入						
	拠点区分間繰入金収入積立資産取崩収入	1,044,170			1,044,170		1,044,170
	サービス区分間繰入金収入	15,011			15,011	-15,011	
	その他の活動収入計(7)	1,059,181			1,059,181	-15,011	1,044,170
	支出						
	積立資産支出	658,680	1,022,260		1,680,940		1,680,940
	拠点区分間繰入金支出		1,044,170		1,044,170		1,044,170
サービス区分間繰入金支出	15,011			15,011	-15,011		
その他の活動による支出	31,180			31,180		31,180	
その他の活動支出計(8)	704,871	2,066,430		2,771,301	-15,011	2,756,290	
その他の活動資金収支差額(9)=(7)-(8)	354,310	-2,066,430		-1,712,120		-1,712,120	
当期資金収支差額合計(10)=(3)+(6)+(9)	727,014		-72,735	654,279		654,279	
前期末支払資金残高(11)	12,157,026		4,878,090	17,035,116		17,035,116	
当期末支払資金残高(10)+(11)	12,884,040		4,805,355	17,689,395		17,689,395	

消去レベル：拠点区分間

平成29年度予算 資金収支内訳表

平成29年4月1日

(単位：円)

勘定科目		法人本部	交流センター	情報センター	合計
事業活動による収支	収入				
	会費収入	720,000			720,000
	経常経費寄付金収入	50,000			50,000
	経常経費補助金収入	28,360,000			28,360,000
	受託金収入	33,708,000	52,642,000	57,411,000	143,761,000
	事業収入	2,316,000	8,006,000	1,386,000	11,708,000
	受取利息配当金収入	25,000			25,000
	事業活動収入計(1)	65,179,000	60,648,000	58,797,000	184,624,000
	支出				
	人件費支出	38,941,000	47,089,000	42,968,000	128,998,000
事業費支出	25,655,000	11,818,000	11,761,000	49,234,000	
事務費支出	892,000	465,000	868,000	2,225,000	
助成金支出	1,825,000		143,000	1,968,000	
負担金支出	20,000		20,000	40,000	
支払利息支出	1,000			1,000	
事業活動支出計(2)	67,334,000	59,372,000	55,760,000	182,466,000	
事業活動資金収支差額(3)=(1)-(2)	-2,155,000	1,276,000	3,037,000	2,158,000	
施設整備等による収支	収入				
	施設整備等収入計(4)				
	ファイナンス・リース債務の返済支出			3,596,000	3,596,000
支出					
施設整備等収入計(5)			3,596,000	3,596,000	
施設整備等資金収支差額(6)=(4)-(5)			-3,596,000	-3,596,000	
その他の活動による収支	収入				
	その他の活動収入計(7)				
	支出				
	積立資産支出	823,000	1,276,000		2,099,000
その他の活動支出計(8)	823,000	1,276,000		2,099,000	
その他の活動資金収支差額(9)=(7)-(8)	-823,000	-1,276,000		-2,099,000	
予備費支出(10)	2,558,000			2,558,000	
当期資金収支差額合計(11)=(3)+(6)+(9)-(10)	-5,536,000			-559,000	
前期末支払資金残高(12)	10,822,000		4,333,000	15,155,000	
当期末支払資金残高(11)+(12)	5,286,000		3,774,000	9,060,000	



5月21日(日)、第11回鹿児島県障害者スポーツ大会が鹿児島県立鴨池補助競技場、鹿児島県立サッカー・ラグビー場、ハートピアかごしま、サンライツゾーンの4会場で盛大に開催されました。6競技(陸上・フライングディスク・水泳・卓球・アーチェリー・ボウリング)と知的障害者レクリエーションに身体障害者220名、知的障害者769名がエントリー。日頃の練習の成果が発揮され、大会新記録が54、大会記録12と好記録が続出しました。

第11回鹿児島県障害者スポーツ大会
好記録続出



10月28日(土)～30日(月)に愛媛県で行われる、第17回全国障害者スポーツ大会(愛媛県つなぐえひめ大会)へ参加する本県代表の候補選手37名が決定されました。代表選手は、更なる記録更新を目指して、強化練習会に参加する予定です。

また、2020年には、鹿児島県での全国障害者スポーツ大会開催が決定しました。選手の発掘・育成を図るために各競技の体験教室やレベルアップ教室等種々の取組が始まっています。

第17回全国障害者スポーツ大会鹿児島県選手団 個人競技選手一覧

No.	参加競技	氏名	性別	障害区分	所属・施設名	No.	参加競技	氏名	性別	障害区分	所属・施設名
1	陸上競技	溝川 敦也	男	聴覚	鹿児島県聾学校	20	水泳	町田 丈朋	男	肢体	日置市
2	陸上競技	永井 伴哉	男	内部	鹿児島高等特別支援学校	21	水泳	花山 理沙	女	知的	建昌福祉会
3	陸上競技	園田 久	男	肢体	鹿屋市	22	水泳	井上 愛理	女	知的	鹿屋養護学校
4	陸上競技	東條 悟武	男	肢体	鹿児島市	23	アーチェリー	上村 寿子	女	聴覚	鹿児島市
5	陸上競技	原崎 大作	男	肢体	鹿児島市	24	卓球	村田 康司	男	肢体	大島地区
6	陸上競技	日高 房雄	男	視覚	屋久島町	25	卓球	福倉 理代	女	肢体	鹿児島市
7	陸上競技	三雲 明美	女	視覚	鹿児島市	26	卓球	前田 久男	男	視覚	南九州市
8	陸上競技	有村 かおり	女	肢体	始良市	27	卓球	染川 湧樹	男	知的	鹿児島高等特別支援学校
9	陸上競技	田中 鈴那	女	肢体	鹿児島養護学校	28	卓球	柳村 紅	女	知的	鹿児島養護学校
10	陸上競技	宮田 裕大	男	知的	鹿児島高等特別支援学校	29	フライングディスク	内園 榮	男	聴覚	鹿児島市
11	陸上競技	今吉 圭三	男	知的	SCC	30	フライングディスク	辻田 章治	男	肢体	出水市
12	陸上競技	西 智史	男	知的	鹿児島高等特別支援学校	31	フライングディスク	有野 藤子	女	聴覚	鹿児島市
13	陸上競技	久木留 清冴	男	知的	串木野養護学校	32	フライングディスク	中崎 星也	男	知的	鹿屋養護学校
14	陸上競技	中嶋 秀人	男	知的	南薩養護学校	33	フライングディスク	大平 勝也	男	知的	出水養護学校
15	陸上競技	久保 理香	女	知的	ワークショップはやと	34	フライングディスク	今門 直子	女	知的	セルブあいら
16	陸上競技	飯森 幸子	女	知的	ちらん敬和の郷	35	ボウリング	堀添 史浩	男	知的	鹿児島城西高校
17	陸上競技	有馬 佳苗	女	知的	サポートなごみ	36	ボウリング	山本 宗一郎	男	知的	鹿児島市
18	水泳	上國料 保子	女	肢体	鹿児島市	37	ボウリング	今村 光良	男	知的	あさひが丘学園
19	水泳	牧 穂奈美	女	肢体	始良市						

第48回九州身体障害者福祉大会・第25回九州プロック身体障害者相談員研修会（沖縄大会）のお知らせ

左記日程で開催されます。

多数のご参加をお願いします。

日時 平成29年11月30日（木）

12月1日（金）

場所 那覇市

申し込み先 県身体障害者福祉協会 099-228-6271

障害者による書道・写真全国コンテストで2名受賞

昨年10月に開催された「第31回障害者による書道・写真全国コンテスト」で、応募総数1,017点（書道部門837点、写真部門180点）の中、鹿児島県では二名の方が受賞されました。

【書道部門・銀賞】

天城町・安田ヒロエさん

【同・銅賞】

鹿児島市・川平光子さん

おめでとうございます。今年も募集しています。応募締め切りは9月21日です。詳細は当協会までお問い合わせください。多くの方のご応募をお待ちしています。

鹿児島障害者職業能力開発校
～平成30年度 訓練生募集～

障害のある方々に対して、その適正に応じた職種について、時代のニーズに応えられる知識・技能を習得してもらい、職業人としての自立を支援するため、各種の職業訓練を実施しています。

情報電子科、デザイン製版科、建築設計科、義肢福祉用具科、OA事務科、アパレル科、造形実務科の課程があり、以下の募集日程で受け付けます。

【募集対象】

一般及び新卒

【募集開始日】

平成29年8月1日～

【選考実施場所】

開発校の他、大隅地区、熊毛地区、大島地区、沖縄地区

【選考方法】

筆記試験（国語・数学）及び面接

【入校及び期間】

平成30年4月上旬から1年間

応募手続き及び問い合わせ：開発校及び教授内を管轄するハローワークへ。

鹿児島障害者職業能力開発校

薩摩川内市入来町浦之名1432

電話 0996-44-2206

～鹿児島県職員採用選考試験のご案内～
身体障害者を対象とする鹿児島県職員採用選考試験を実施します。

【試験区分】

一般事務、警察事務

【受験資格】

- ・身体障害者福祉法第15条に定める身体障害者手帳（1級～6級）の交付を受けている者。
 - ・年齢は18歳～30歳（平成30年3月末現在）
- ※上記のほか、居住地などの要件があります。

【受付期間】

9月8日（金）～9月27日（水）

※インターネットによる受験申し込みは、9月8日（金）～9月26日（火）

【第1次試験日】

11月5日（日）

【試験地】

鹿児島市

【その他】

試験案内および受験申込書は、9月1日（金）から県庁など県の機関で配布予定。

なお、受験資格、申込書の配布場所など、詳しくは、県ホームページをご覧ください。下記までお問い合わせください。

鹿児島県人事委員会事務局

電話番号：099-286-3893又は3894

行事予定

10月28日（土）～30日（月）

・第17回全国障害者スポーツ大会 愛媛県

11月28日（火）

・県障害者保健福祉大会

県民交流センター

12月3日（日）

・「あつたか交流フェスタ2017」

ハートピアかごしま

善意へのお礼

平成29年7月 テレビ録字機

公益社団法人

24時間テレビチャリティ委員会様

来館される聴覚障害者の皆様
が自由に視聴できるように、情報センターのライブラリー室に設置しましたので多くの方にご利用いただきたいと思います。

「テレビ録字機とは」

テレビに字幕表示が出る場合、通常映像と字幕に何秒かのズレが生じます。テレビ録字機の最大の特徴は放送中の映像を何秒か遅らせて出すことで、もともと少し遅れる字幕放送の文字とほぼぴったり表示してタイミングを合わせられるようにすることです。またテレビ画像を小さくしてその下に字幕を表示するので、画像に字幕が重ならないようにすることも可能です。